

## < 2月第1例会報告 > ～神戸西クラブとの合同例会～

### 美味しい日本茶の淹れ方

書記 杉本隆人



- ・日時：2017年2月16日（木）  
19時～21時
  - ・出席者：佐伯、杉本、舘、達、田辺、中村、西田、野呂、檜木、長坂、佐伯（メネ）、宗利（メネ）
  - ・ビジター：大田氏、岡山氏、阪本氏（以上神戸西クラブ）、山崎氏（神戸ポートクラブ）
  - ・ゲスト：神崎哲夫氏（本日の講師）、梶田美奈子氏、久保田明美氏、関氏（丹家氏の紹介）、内田氏（丹家氏の紹介）
1. 開会式
    - ・開会点鐘：神戸西クラブ・大田会長、ワイズソング斉唱、今月の聖句朗読、
    - ・ゲストビジター紹介
    - ・今月の誕生者お祝い：西田勉(2/1)、藤井謙介(2/8)
  2. 入会式：長坂泰一氏（自己紹介記事参照）



### 3. 美味しい日本茶の入れ方

講師 神崎哲夫氏（山庄宇治園常務取締役）

講師の神崎さんは、とても明るい方で、私たちにわかりやすくお茶の種類、淹れ方を教授していただきました。

#### <お茶の種類>

日本のお茶は不発酵茶（緑茶）で、蒸し製である。

- ・覆い茶：玉露、かぶせ茶、抹茶
- ・露地茶：深蒸し煎茶、煎茶、柳茶・番茶
- ・茶芽の茎の部分を集めた茶：かりがね茶（茎茶）
- ・茶芽の先端部分が粉茶となる：茶芽の茎部分
- ・その他：玄米茶、ほうじ茶

不発酵（緑茶）・釜炒り製（中国式）：玉緑（ぐり）茶

半発酵茶：烏龍茶

発酵茶：紅茶

中国茶は製造方法（発酵度合い）によって6つに分け

られる。緑茶（不発酵）・白茶（弱発酵）・黄茶（弱後発酵）・青茶（半発酵）・紅茶（完全発酵）・黒茶（後発酵）

<お茶の淹れ方> 器（急須、お茶碗）、道具と16種類の茶葉を用意していただき、手順と温度などを微に入り細に入りで説明していただいた。百分は一服にあらず、説明もそこそこに、一人が一つの急須を使って自分たちで、好みのお茶を淹れて、それぞれのお茶の違いを堪能しました。お茶受けには、和菓子、洋菓子ありと、ワイワイ言いながら、お茶を楽しみました。



## < 3月事務例会議事録 >

書記 杉本隆人

- ・日時：2017年3月2日（木曜）19：00～21：30
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：阿部、佐伯、杉本、舘、達、丹家、長坂、中村、西田、野呂、檜木、藤井、阿部（メネ）

### 1. 報告事項

- (1) 西日本区会長・主査研修会

日時：3月18日（土）19日（日）

参加予定者：次期会長 田辺征一メン

次期部長 杉本隆人メン

(2) 第20回西日本区大会 参加登録申し込み

日時：6月10日（土）11日（日）

登録予定者：個人でWEB登録をお願いします。

(3) クラブ会長・総主事懇談会

日時：3月11日（土）PM3:00～5:00

場所：新神戸オリエンタルアベニュー 2F

カレッジ210 教室

出席：杉本、田辺

2. 協議事項

(1) 新会館建築寄付金について……他のクラブは、六甲部としての寄付以外にもしている。

協議の結果、5万円を寄付することを全員一致で決定した。

(2) 3月・4月・5月例会

・3月16日（木）第一例会「ヘルマンハーブコンサート」梶田美奈子氏、久保明美氏

・4月20日（木）第一例会「ロコモティブ・シンドローム」

講師 美崎晋氏（神戸クラブ会長 整形外科医）

・4月15日（土）六甲部第2回評議会

・5月18日（木）5月第1例会「フラダンス」石田由美子氏、関西学院大学フラ

3. その他報告事項等

YMCA 学園都市での人事異動 西田氏が三宮の本部へ 所長に松森氏、達氏が連絡主事、後任のワイズに藤田氏（ワット叔、4月以降になる）。

< 新入会員自己紹介 >

生きる力と社会奉仕を求めて

長坂泰一 メン

1) 氏名：長坂泰一（ながさか やすいち）、S21-9-1 生まれ（70歳）

2) 出身地：愛媛県西条市（西日本最高峰石鎚山の麓、瀬戸内海ひうち灘、88ヶ所の

難所横峰寺の近く、水の都で湧水（うちぬき）は名水百選日本一2回受賞し、水道水は無料、3万石の城下町、年3回は実家に帰省し墓参、来島海峡で魚釣り等故郷をこよなく愛しています。ふる



さとの山にむかいて言う事なし、、、

3) 現住所：JR 朝霧駅東 3 軒隣り、マンション朝霧ハイツ、最上階 7 階西端。南正面に淡路島松帆の浦、左に明石大橋、右前方に小豆島が見え、夕刻はビール片手に小豆島付近に沈む夕陽を眺望しています。“こぬ人を松帆の浦の夕風にやくや藻塩の身もこがれつつ”

4) 家族；妻、娘 3 人、孫 4 人、皆近くの JR 沿線に住み、月に 1 度は家族全員集合し、バーベ Q など食事会してます。お陰様で幸せなファミリーです。

5) 職歴；三菱電機入社。愛する会社で社風良く、人に恵まれ、66 歳前に退職まで海外製鉄プラント担当し PM（技術取りまとめ責任者）として仕事にも恵まれました。主な海外活動は、ブラジル（駐在 4 年+5 年+出張約 30 回、延べ滞在期間合計 10 年）、ウイーン（約半年）、メキシコ（約半年）、10 回以上の出張国は韓国、台湾、中国、印、米、加、独、他に、印ネシア、亜、英、仏、露、比、伊、南ア、トルコ等々、思い起こせば無事、良く勤められたものです。旅行では、アマゾン、ユカタン半島、チリ、豪、欧州、東南アジア、ハワイ等、海外渡航 200 回以上、海外滞在延べ日数約 16 年間と海外生活が中心でした。この間、各地で美味しい食事とお酒を楽しみ、飲み過ぎ、反動で数年前より病氣と闘うことになってしまいました。

6) 趣味；テニス、植物観賞、野菜栽培、バイク、ハーモニカ、魚釣り、近場の温泉、時々温泉旅行、近所の居酒屋通い等。

7) YMCA と YS MENS との出会い、関係；英語力の必要性を痛感し 21~24 歳まで週 2 日夜間、三宮神戸 Y に通い英語科、会話科修了し、仕上げに 1971 年神戸 Y 主催北米英語研修旅行に参加。この時の引率リーダーが神戸 Y の山崎主事（当時）で 2 ヶ月弱英語研修と旅行体験。昨年 9 月、45 年振りに山崎さんに同行し西海岸ノスタルジア旅行。シアトル Y との Youth 交流 50 周年行事もあり YS MENS の活動にも接する事が出来ました。

数年前に丹家さんより入会のお誘いを受けましたが、上記の飲み過ぎが原因で食道がんを患い手術、放射線治療を受け、闘病が続きました。幸いその後、再発、転移共なく最近やっと生きる力が蘇り、これを機会に YS MENS に入会し、

皆様と共に少しでも社会奉仕できればと思入会させて頂きました。未だ何も分かりませんが、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

## < 学園ワイズ連絡主事移動の挨拶 >

神戸 YMCA 学園都市会館 館長  
神戸学園都市ワイズメンズクラ  
連絡主事 西田 勉



### 感謝

2006年4月に学園都市に異動となり、皆様とのお付き合いが始まりました。

それまではワイズとの関わりがとても少ない担当部署だったので、少し不安がありました。学園での交わりは時に楽しく、時に勉強させていただき、社会人として、またYMCAスタッフとして成長させてい

ただいたと感謝しています。

当時、「ワイズの新しい担当は西田と聞いたが、どんな人間なのかわからない」と、次期会長（当時）の藤井さんがとても不安がっている。とても心配している。というお話を前館長の田村さんからお聞きして、3月の例会に着任のあいさつを兼ねて出席させていただきました。思い出すのは、藤井さんの不安そうな顔です。次の会長を引き受けたのは良いものの、頼りになる田村さんがいなくなるととても心配、心細い、次に担当になる西田とは??という出会いでした。

それからあっという間の11年です。

楽しいお付き合いだけではなく、人生の先輩として、社会人の先輩として、YMCAの先輩として皆さんから多くのことを教わりました。皆さんとの出会いは私にとって大切な宝物となっています。4月からは新神戸の本部事務局に移りますが、皆さんとのお付き合いがこれからもずっと続きますことを祈っています。

11年間ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお祈りします。

## < 今月の聖句 >

心の貧しい人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。

(マタイによる福音書5章第3節)

イエスの「山上の説教（垂訓）の一節。「幸福なるかな」と八回くり返されるので、「幸福の説教」とも呼ばれる。上記の言葉はその冒頭のもの。「天の国」は「神がおられるところ」「神の力が働いているところ」。「幸いである」は「神の力添えがある」という意味。「心が貧しい」は、何も誇るものを持っていない、神に頼るしかない状態。ということで、「心の貧しい人は幸いである、天の国はその人のものだからである」は「心を尽くして神に『依り頼む』しかない人は神からの力添えがある。神の働きによって生かされ、大いなる希望がある」となる。

これに続いて、七つの「幸福」について説かれている。

「悲しむ人は幸いである、その人は慰められる。柔和な人は幸いである、その人は地を受け継ぐ（恵みを受け継ぐ）。義に飢え渴く人は幸いである、その人は満たされる。憐れみ深い人は幸いである、その人は憐れみを受ける。心の清い人は幸いである、その人は神を見る。平和を実現する人は幸いである、その人は神の子と呼ばれる。義のために迫害される人は幸いである、天の国はその人のものである」。そしてイエスはつづけた。「私のためにののしられ、迫害され、身におぼえのないことで悪口を浴びせられるとき、あなたがたは幸いである。喜びなさい。大いに喜びなさい。天には大きな報いがある」

～「声に出して読みたい新約聖書」 齋藤孝著 草思社～